前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人にる	あっては名称)	住(法人にあっては主たる事業所の所在地)				
名 山陽化学	産業株式会社	〒 673-0883 所 兵庫県明石市中崎一丁目 9-7				
	翠夕・阿折丁担	所 关序水分石印 1 m 1 1 0 1				
本票作成 部署名: 阿哲工場						
主たる業種	プラスト 21 業種名:窯業・土石製品製造業	E				
事業の 概 要 炭	酸カルシウム製造					
番	工場等の名称	所 在 地				
	① 阿哲工場	岡山県新見市正田163番地				
県内の						
主な						
工場等						
特定事業者	☑ ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 □ ②バス・ト	ラック100台、タクシー250台以上 □ ③CO₂換算3,000t以上				
の該当要件	(●工場等の数 1 所	●車両台数(②該当の場合) 台)				
担合禁用おう	甘淮左库(五十 00 左库) / 五十 0	7) 左连排山县。 日無左连/亚子 01 左连)				
温室効果ガス		7)年度排出量 目標年度(平成 31 年度)				
排出量	11,477 t CO ₂ 番号 工場等の名称	11,619 t CO2 13,434 t CO2 (平成 27) 年度排出量				
	(1) 阿哲工場	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
	1 四百工場	11, 619 t CO ₂				
主な工場等		$egin{array}{c} ext{t CO}_2 \ ext{t CO}_2 \end{array}$				
の排出量		t CO ₂				
		t CO ₂				
		t CO ₂				
		t CO2				
	計画期間: 平成 27 年度	~ 平成 31 年度 (5 箇年度)				
削減目標の 達成状況	□ 総排出量基準 (27)年度削減	実績 目標削減率 目標達成				
X17-X-1/100	☑ 原単位基準 3.3	% 2.1 % ☑達成 □未達				
	 温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量				
(原単位基準 の削減目標を		基準年度 (27)年度 目標年度				
選択している場合に記入)	生産数量	953 922 933				
場合に記入)		$kg c_{02}/(kg) kg_{C_{02}/(kg)} kg_{C_{02}/(kg)}$				
(該当事業者						
ベンチマーク	対象事業の名称 ベンチマーク指	語標 関連数値(平成 27 年度) 達成率等				
指標の状況						
-						
【削減状況の		Eの減少からの生産調整により原単位を下げる				

これにより、原単位当たりの排出量も減少した。 H28年には生産性向上を目指した新設備が完成したため、目標年度での原単位当たり排出量の見直し

も検討したい。

_							
	44	4	准	· /-	- /-	+rl	١
	14	₩-	7/#	: 1/	7\ =	≓II	

担当部署の責任者を集め、工場会議として工場の全体会議を毎月開催し、省エネ・生産性向上につい

ての検討を行っている。 この会議で提案された対策については、担当者とスケジュールを決め、進捗状況を次の工場会議の場で発表し、参加者全員で評価・検討を行いPDCAを回している。

「日毎別は家法式のために宝珠」を世界及び合体の取知し

_【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】					
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容				

【森林保全等吸収源対策への取組】							
県内で の取組	無						
その他	無						
【再生可能エネルギーの導入】							
県内で の取組	無						
その他	無						
【その他特記事項】							